

別記様式（第8条関係）

議会報告会実施報告書

開催日時	令和3年12月4日（土）14時00分から16時30分まで
開催場所	大更コミュニティセンター
出席議員	代表者 渡辺義光 出席議員 米田定男、高橋悦郎、工藤多弘、 熊澤博、北口功、勝又安正、関治人 オブザーバー 工藤剛
参加人数	36人
実施内容	・議会報告（令和3年八幡平市議会第3回定例会の概要） ・議会報告についての質疑応答 ・意見交換（ワークショップ形式） テーマ「あなたにとって八幡平市に必要なもの」
主な意見・ 提言等	（所感） 「あなたにとって八幡平市に必要なもの」をテーマに設定し、第2班は初めてのワークショップ形式で開催した。 参加者からは、「自分の意見やアイデアを発表でき、とても有意義な報告会であった」とのアンケートが多数寄せられた。 ワークショップのルール「人の話しを遮らない、否定しない、一人で話しすぎない」が、ファシリテーターから説明があり、参加者に徹底され、根拠、責任無い、できそうも無いなどにこだわらないで誰もが自由に平等に発言でき、参加者36人全員が主体性を持った和気藹々とした報告会となった。 今回の成果を十分に検証し、さらに創意工夫しワークショップの手法を次の報告会や各種研修に広めていきたい。 （意見交換） ○ <u>緊急時の防災無線が各所によく聞き取れないので不安である。</u> <u>風向きの悪条件や、設置場所の問題もあるが調査し、改善・検討してほしい。</u> ○高齢者への補聴器、整体、マッサージ費用など、月一回程度の補助や半額補助などの考えはないか。

- =市政に対する質問（後日回答を要するものは二重下線を引く）
- =市政に対する意見・提言・要望（後日回答を要するものは二重下線を引く）
- =市議会に対する質問（後日回答を要するものは二重下線を引く）
- =市議会に対する意見・提言・要望（後日回答を要するものは二重下線を引く）

- 仲町、下町周辺の市道の拡幅や歩道整備、松子踏切の拡幅整備を早急に改善すべきである。危険な場面が見られる。
- 大更駅前広場の曲線道路は危険である。道路表示など安全対策を講じるべきである。
- 国道から大更中央線市立病院方面への分岐地点に信号機設置が急務である（現在、大型ドラッグ店が7月開業を目指して工事中であり、人と車の往来で混雑が予想され危険である）。
- 東大更駅周辺の県道は危険箇所が多く不安を感じて歩行している利用者が多い。両側に300m程の歩道の設置を望む。
- 低米価のため農業経営を継続することが困難な農家が出てきている。米づくり農家への経済的支援や指導を強力に進めるべきである。
- 市道の軽舗装や危険な通学路に歩道を設置してほしい。
- 選挙の投票率が低下している。投票所を従前の通りにできないか。
- 柏台地区の市水道から白い粉が飛散する。現場検証し改善すべきである。
- 車いすの障がい者はコミセンバスの利用は困難である。障がい者も利用できるように検討してほしい。
- 寺田地区には床屋が無くなって不便を感じている。行政で何か工夫できないか。
- 熊の出没に備え、追い払うラッパや鐘など音の出るものを備えてはどうか。
- 市民の芸術文化の向上と市民交流ふれあいの場のために文化会館は必要である。
- 行政サービスのためにスピード感を持った「すぐやる課」の検討を望む。

令和3年12月27日

八幡平市議会議長 工藤 剛 殿

八幡平市議会報告会実施要綱第11条第1項の規定に基づき提出します

令和3年度 議会報告会2班 代表者 渡辺 義光



- =市政に対する質問（後日回答を要するものは二重下線を引く）
- =市政に対する意見・提言・要望（後日回答を要するものは二重下線を引く）
- =市議会に対する質問（後日回答を要するものは二重下線を引く）
- =市議会に対する意見・提言・要望（後日回答を要するものは二重下線を引く）